

つくば市記者会 御中

発信日：令和6年（2024年）7月22日（月）

発信元：つくば市 都市計画部 総合交通政策課

☐取材依頼 ☐周知依頼 ☐募集告知 ■その他

つくバス南部シャトルの 不適正な運行について



つくバス南部シャトル下り24便（つくばセンター16:30発 荃崎窓口センター行）において、「弁天前」停留所で降車希望の乗客1名が降車ボタンを押したにも関わらず、停車せず次の「荃崎窓口センター」停留所へ向かう事案が発生しました。

バス車両内の降車ランプは正常に動作していましたが、乗務員の不注意により降車希望者がいることを失念してしまいました。

なお、当該乗客は「荃崎窓口センター」停留所で降車し、目的地へ向かいました。これにより100円の過収受が生じています。

【日時】 令和6年7月21日（日）17:25頃

【対応状況】

つくば市からは、運行事業者である関東鉄道（株）に対して、運行マニュアルに定められた確認作業を徹底するよう強く要請しました。

関東鉄道（株）においては、7月22日（月）の始発便から、乗務員の出発前点呼にて、降車ランプ等を確認した場合は車内マイクを用いて速やかに復唱することを全乗務員に周知し、再発防止に努めていきます。

なお、過収受のあったお客様に対しては、申し出があり次第、関東鉄道（株）つくば中央営業所にて速やかに返金します。